

# 令和7年度 一関第一高等学校・附属中学校 教職員働き方改革アクションプラン ～ 岩手で、日本で、世界で活躍するリーダーの育成 ～

一関第一高等学校・附属中学校では、学校における働き方改革を推進し、生徒、保護者、地域などの期待に応える5つの「Re」を目指します。

**Revolution**  
改革し続ける学校

**Refine**  
高いレベルの教育を  
提供する学校

**Reflect**  
周囲の意見を反映する学校

**Response**  
反応が早い学校

**Respect**  
尊敬し、尊敬される学校

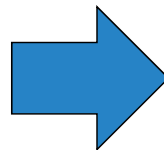
## 1 現 状

### 【定量的現状】

- ◆「岩手県教職員働き方改革プラン（2024～2026）」目標達成状況  
時間外在校等時間が月80時間以上の者  
・R6年度：0人（参考：R4年度：0人、R5年度：0人）

### 【定性的現状】

- ◆教職員の意識  
教育に対する情熱、仕事に対する使命感が高く、校務に対しての負担感が少ないゆえに、家族の時間やプライベートの時間が少ない。
- ◆管理職のマネジメント  
複数顧問の配置と部活動指導員及び外部コーチの招聘を積極的に推進し、教職員の負担軽減のための適切な部活動運営及び体制構築に取り組んでいる。



## 2 目標・目指す姿

県の働き方改革プランの目標を前提に、以下の目標を設定します。

### 〈学校独自の目標〉

- ◇ 教職員一人当たりの平均時間外在校等時間を月30時間とすることを目指します。
- ◇ 年次休暇の平均取得日数を5日にします。

### 〈目指す姿〉

- ◇「岩手で、日本で、世界で活躍するリーダーの育成」のために質の高い教育を持続的に提供します。
- ◇授業準備や授業力向上に集中して取り組み、探究的な学習を推進します。
- ◇教職員のワーク・ライフ・バランスを確保しながら、健康でいきいきとやりがいをもって、生徒一人ひとりに向き合います。

## 3 （2を達成していくための）具体的取組内容

### （1）教職員の健康管理

- ・勤務時間外、余暇時間は、家庭生活を充実させる時間、あるいは自分の自由な時間として活用し、ウェルビーイングを確保します。
- ・メンタルヘルスに関する相談等の情報を積極的に活用し、心身の不調の未然防止に努めます。

### （2）学校における業務改善の推進

- ・週1日以上（中学校は2日以上）の部活動休養日を徹底しながら、年間平均で週2日以上（年間100日）の休養日を設定します。
- ・部活動等において時間外勤務をした際には積極的に振替休日を取得します。
- ・ICT機器の積極的な活用により、資料印刷を省略業務の効率化を進めます。
- ・生徒への指導や教材研究に注力できる環境を構築するため、専門的な知識・経験を有する外部人材と連携します。

### （3）業務の明確化・適正化の推進

- ・会議の簡素化や各校務分掌内の業務の見直しに取り組みます。
- ・学校行事や業務のスクラップアンドリニューアルに取り組みます。
- ・気兼ねなく年次有給休暇や振替等の取得ができる職場づくりを進めます。

### 令和7年度重点取組事項

- ・時間外在校等時間が月80時間以上の者をゼロにできるよう、教職員への日々の働きかけを強化します。

## 4 アクションプランの周知方法

- ・職員会議を通じて教職員に周知します。
- ・学校HPを通じて、地域・保護者に対してプランの内容の説明を行います。